令和元年度助成決定申請一覧表

A. 博物館学芸員等の内外研修に対する助成

応募:9件　決定:7件

（敬称略）

番号	氏　名	所属機関【都道府県名】 役職名	研修テーマ	研修施設名 研修期間
2	加野　恵子	宮城県美術館 【宮城県】 主任研究員	**『アメリカにおけるヴィジブル・ストレージの取り組みに関する調査』** アメリカの美術館におけるヴィジブル・ストレージ（見える収蔵庫）の実地調査を通じて、収蔵と展示の境界を越えた所蔵品公開の新しいモデルを研究し、当館の活動に生かすことによって、開かれた美術館の今後のあり方を提案する。	ブルックリンミュージアム他 11/4～12
3	岩崎 誠司	独立行政法人 国立科学博物館 【東京都】 科学系博物館 イノベーションセンター 専門員	**『アメリカ・カナダの科学系博物館における先進的な経営基盤の強化方策』** 科学系博物館の「資源」に着目し、経営基盤の強化に活用している資源やその展開方法、外部組織との連携の実例と課題、獲得した資金の活用方法についてインタビュー調査を行い、今後の取り組みに活かす。	カナダ自然史博物館他 9/19～28
5	高橋　拓	飯豊町教育委員会 社会教育課 生涯学習振興室 【山形県】 主任	**『ペルー国リマ市におけるコロニアル期の窯業製品についての研究』** ペルーのリマでコロニアル考古学の研究を進めているカトリカ大学リバウェア研究所、ボデガ・イ・クアドラ博物館、サン・マルコス大学で資料調査を実施する。また当方の調査データを提示し、各所の研究者と議論を行う。	カトリカ大学他 2/1～10
6	大槻　倫子	滋賀県立陶芸の森 【滋賀県】 専門学芸員	**『アメリカの美術館における古信楽の収集と現代陶芸への影響について』** 近代以降にアメリカの美術館でコレクションされた焼締陶器・信楽焼とこれを契機とする米国作家による焼締陶器の制作が展開したことについて、日米美術館共同で調査を行う初の取り組み。またその研究ノウハウについて研修する。	ミシガン大学美術館他 10/10～18
7	瀧　朝子	公益財団法人 大和文華館 【奈良県】 学芸部係長	**『日韓における高麗時代の鏡像調査』** 鏡面に仏像等が線で刻まれた鏡像は、十世紀以降に東アジアで製作された。高麗時代の作例が数少ない中で、対馬で発見された高麗の鏡像を調査し、韓国の作例と比較する。また、東アジアにおける鏡像の伝播と仏教交流について考察する。	韓国国立中央博物館他 9/1～3/31の4日間
8	加藤　聡美	アポイ岳ジオパーク ビジターセンター 【北海道】 学芸員	**『生活に身近な鉄の製造過程におけるかんらん岩の利用状況及び効能調査と、国内のかんらん岩体の岩石標本を用いた幌満かんらん岩体の特徴を伝える方法の検討』** 様似町の山・アポイ岳をつくるかんらん岩の価値を伝えるために、生活に身近な鉄の製造過程におけるかんらん岩の利用について調査する。また、国内のかんらん岩体調査を行い、かんらん岩の比較検討を行い展示や教材として利用する。	愛媛県東赤石山他 9/8、10/17～23、12/10
9	四角　隆二	岡山市立オリエント 美術館 【岡山県】 副主査学芸員	**『韓国出土ガラス容器の製作地を求めて ー展覧会開催のための事前調査」** 韓国出土ガラスの製作地に関する議論は諸説ある。古代西アジアがガラス研究に習熟した申請者らの調査により、製作技法や製作地に関する情報が得られる可能性が高く、成果は日韓両国で企画中の展覧会で一般公開される予定である。	韓国国立慶州博物館他 ①8/18～25 ②～3/31に7日間

B. 博物館に関する国際交流に対する助成

応募:5件　決定:4件

（敬称略）

番号	博物館名	事業名等	実施場所 実施時期
2	全国科学博物館協議会 【東京都】 理事長　林　良博	**『平成31年度全国科学博物館協議会　海外科学系博物館視察研修』** 加盟館園から参加者を募り視察団を組織し、海外の科学系博物館の視察調査や意見交換を通じて所属館の業務運営に活かすとともに、博物館職員の資質向上を図り、人的ネットワークの構築を進め、博物館活動全体の活性化につなげる。	オーストラリアの代表的な科学系博物館 1/13～24
3	全国科学館連携協議会 【東京都】 会長　毛利　衛	**『2019年度 全国科学館連携協議会 海外科学館視察研修』** 海外科学館研修は、連携協の研修事業の一環として毎年実施しており、海外の科学館の展示手法やノウハウを直接交流することによって調査し、国際交流による加盟館の活動の充実やスタッフのスキルアップに貢献することを目的とする。	アメリカ西海岸 （カリフォルニアサイエンスセンター他） 2/17～21
4	公益財団法人 日本博物館協会 【東京都】 会長　銭谷 眞美	**『ICOM（国際博物館会議）京都大会2019のうちの閉会式』** ICOM大会は三年に一度の世界大会で、過去に韓国・中国で開催されたことがあり、日本では初めての開催となる。本大会を通じて、日本の文化の発信および国際交流に幅広く貢献する。	京都国立博物館 9/7
5	女子美術大学美術館 【神奈川県】 館長　稲木 吉一	**『コプトの染織品の調査及び、その保存と展示方法について視察と情報交換の実施』** コプトの染織品を中心に、脆弱な染織資料の展示及び保存方法を、国内外の美術館・博物館を視察調査・意見交換を行い、今後の基盤を構築するとともに、館員等の資質向上を図ることを目的とする。	①全国のコプトの染織品を収蔵している美術館・博物館 ②スイスアベグ財団 ③フランス・ギメ美術館 ④女子美アートミュージアム ①5月～ ②6月 ③8月 ④11月

C. 青少年の社会教育活動に対する助成

応募：39件　　決定：24件

（敬称略）

分類番号	団体名【都道府県名】 代表者名	事業名等	実施場所 実施時期
1	岩手県ユネスコ協会連盟 【岩手県】 会長　三田地 宣子	**『2019年度岩手県国際交流活動研修会 ～第16回岩手県高校ユネスコ 研究大会～』** 県内の高校生を対象とした課題別分科会におけるワークショップと全体会の意見発表を行い、高校生が今日的課題について学びを深めるとともに、持続可能な社会の実現に向けて考え、行動する力を育むことを目的とする。	国立岩手山青少年交流の家 1/10～11
2	一般社団法人 宮城県子ども会育成連合会 【宮城県】 会長　佐藤 眞紀子	**『平成31年度第46回東北 ジュニア・リーダー大会in宮城』** 東北各県、各地で活躍している中学生・高校生年齢相当のジュニア・リーダーが一堂に集い、ジュニア・リーダーの本来のあり方について研修し、資質向上を図るとともに、各々の地域で子供会活動の充実・振興に資することを目的とする。	国立花山青少年自然の家 8/2～4
5	播磨町国際交流協会 【兵庫県】 会長　正木 隆資	**『3国際交流協会合同 「子どもインターナショナルキャンプ」』** 小学生の子供たちが、野外活動や英語ゲームを通し、外国人の先生方や地域内外の友達や大学生等ボランティアと交流し、英語を含めたコミュニケーション能力・自主性・生きる力を育むことを目的とする。	加古川市立少年自然の家 〔小学生70名、ボランティア30名〕 10/6
8	特定非営利活動法人 Synapse40 【宮城県】 代表理事　千葉 繁美	**『子ども駄菓子屋サポーターグループ 「ポップカーン」第4フェーズ ～おおさき未来を強くする子ども若者の 社会参画支援事業』** 東日本大震災の内陸部最大被害地の子ども・若者が、まちに誇りを持ち地域を活性化させるために、子ども駄菓子屋プロジェクトに参加や支援活動を通して、地域の問題解決に向けた社会貢献への参画意識とマネジメント能力の向上を目指す。	大崎市図書館他 大崎市内の施設 4月～3月
10	公益財団法人 金沢子ども科学財団 【石川県】 理事長　山崎 光悦	**『算数数学オリンピック支援講座』** 子どもの科学に対する知的好奇心や独創的で柔軟な発想力を育むため、科学的素養の土台となる算数数学における難問揃いの算数オリンピックや広中杯などの全国規模の大会で、上位入賞を目指すための年間対策講座を開催する。	金沢市長土塀青少年交流センター 4月～3月 （全11回）
11	公益財団法人 ふくしま科学振興協会 【福島県】 理事長　森合 義衛	**『楽しく学んで科学を体験 すかがわ・サイエンスフェスタ2019』** 青少年の理科離れが懸念されている昨今、青少年が科学に直接触れて、興味・関心を高め、その楽しさを体感できる場作りを進めていきたい。また、地域の企業や各種団体と連携し、地域一体となって開催する。	ふくしま森の科学体験センター （ムシテックワールド） 8/25

分類番号	団体名【都道府県名】 代表者名	事業名等	実施場所 実施時期
12	特定非営利活動法人 アートアンド アーキテクトフェスタ 【大阪府】 代表理事　平沼 孝啓	**『建築ワークショップ出雲2019』** 建築や環境デザイン等の分野を専攻する大学生を対象にし、開催地の歴史や地域環境を研究しながら他大学生との交流の中で、その場所における社会的な実作品をつくり上げる経験をすることを目的とする。	出雲大社境内他 5月～9月
13	せんだい伝統文化フェア実行員会 【宮城県】 会長　小野 智子	**『第9回城下町せんだい日本伝統文化フェア』** 仙台市内で伝統文化活動を行っている子供親子教室19団体で構成するせんだい伝統文化フェア実行委員会と仙台市教育委員会の共催。伝統文化を体験し、親しみ、自分も活動する機会作りとし、次世代の子供への伝統文化の継承と振興に寄与する。	せんだいメディアテーク 1/11
17	国立大学法人 山形大学学術研究院 大学院理工学研究科 【山形県】 准教授　木島　龍朗	**『モバイルキッズ・ケミラボ2019』** 理科教育の振興と豊かな人格形成および人材育成を図るため、山形大学大学院理工学研究科教職員の有志と米沢市教育委員会の連携のもと、小中学生を対象とした理科実験教室や各種イベントでの出前実験教室を開催する。	①事件教室：米沢市理科研修センター ②生涯学習フェスティバル：米沢市体育館 他 5月～12月
18	ガールスカウト宮城県連盟 【宮城県】 連盟長　柴谷 亜美	**『チャレンジ40』** 設立40周年を記念し、各々が40の課題に挑戦することを目標に様々な活動をする中で、成功体験を重ねながら豊かな人間性や自己肯定感を育み、ひいては自身と他の人々の幸せのためにリーダーシップを発揮できる少女を育成する。	①野外訓練キャンプ：石巻市旭山農業体験館コロボックルハウス ②戸隠 ①4/27～29 ②7/26～28
19	蔵王町子ども会育成会 【宮城県】 会長　村上 雅浩	**『「郷土を愛する子どもが育つ島」沖縄で社会福祉と地域活動が育むコミュニティづくりを学ぼう！』** 海に囲まれた非日常の中で、文化や自然に触れる活動を社会福祉団体やその利用者、同世代の青少年たちと共に行い、社会性や郷土愛の醸成を図る。それにより、地域でリーダーシップを執り活躍する人材の創出を目指す。	金武町及びその近隣 7/30～8/5
20	岩手県社会教育連絡協議会 【岩手県】 会長　大橋 清司	**『第41回全国公民館研究集会・2019年度東北地区社会教育研究大会・第64回東北地区公民館大会岩手大会（兼）第66回岩手県公民館大会・2019年度岩手県社会教育委員研究大会』** 東北を中心に、全国各地から広く社会教育及び公民館関係者が集い、人生百年時代を見据えて次代を担う青少年を健全育成するため、家庭や地域社会の視点から持続可能な社会教育の在り方を研究・協議する大会である。	マリオス、アイーナ（盛岡市） 10/17～18

分類番号	団体名【都道府県名】 代表者名	事業名等	実施場所 実施時期
21	特定非営利活動法人 これからの建築を考える 【東京都】 理事長　伊東 豊雄	**『大三島建築スクール運営事業』** 中高生を対象とした建築スクールを行い、空き地や空き家を活用した建築や家具の提案を制作し発表する。地域の将来を担う人材育成を主な目的とする。また、地域の将来像を住民と一緒に考え、地域の活性化も目指す。	大三島内（今治市） 8/5～8
22	仙台市内児童館 連絡協議会 【宮城県】 会長　瀬戸 理音	**『ドッカン！まるごと児童館サミット』** 児童館はいつも子どもや子育て中の親が寛ぎ楽しんでいる、地域の中にある居場所である。仙台市の児童館指定管理者11団体が一緒に児童館の活動を紹介し、その存在意義を伝え、子どもが発揮する力を広く市民に見てほしいとの思いで行う。	日立システムズホール仙台 （仙台市青年文化センター） 10/22
23	障害をこえてともに 自立する会 【東京都】 会長　入山　頌	**『障害の有無にかかわらず青年が学び合う 共生の拠点づくり事業』** 知的・聴覚等の障害のある人を主な対象として、「当事者研究」活動及びコンピューターを利用したメディアアート講座を実施することにより、障害の有無や種別にかかわらず青年が共に学び合う拠点づくりに取り組む。	国立市公民館青年室 ①語り合い ②アート講座 ①6月～1月に3回 ②7月～3月に12回
25	青少年のための 科学の祭典・和歌山 大会実行委員会 【和歌山県】 実行委員長　中島 敦司	**『青少年のための科学の祭典 -2019おもしろ科学まつり-和歌山大会』** 和歌山県内最大級の科学教育の催しを開催する。子供たちが科学や技術を実体験できる機会を創出して理系人材の育成を促進する。学校や行政、企業等との地域協働によって地域の特色を活かしたコンテンツを開発する。	和歌山大学 11/2～3
28	ヤングコンポーザーコンサート in東北実行委員会 【宮城県】 代表　小山 和彦	**『ヤングコンポーザーコンサートin東北2019』** 東北地方の音楽文化を活性化するために、作曲を中心とした音楽体験を青少年に提供し、将来につなげる。地域にゆかりある演奏家、作曲家、聴衆と本企画に参加した青少年との交流を図り、バランスのとれた音楽環境を築き上げる。	①フロアコンサート：山野楽器仙台店 ②コンサート：太白区 文化センター楽楽楽ホール ①6/29 ②8/18
29	公益財団法人 名取市文化振興財団 【宮城県】 理事長　三浦 亮一	**『小学校アウトリーチ事業 Art for Kids @なとり わくわく楽しい音楽会』** 名取の子供たちへ本物の音楽を届けることを目的として、小学校への音楽アウトリーチとホールでの演奏会を開催。学校で出会った演奏家とホールで再会する喜びと、わかりやすく楽しいクラシック音楽を体感し、感動を通して豊かな心を培う。	①アウトリーチコンサート： 名取市内の小学校11校の4年生 ②演奏会：名取市文化会館 ①6/10～14 ②7/15
30	日本ボーイスカウト 宮城県連盟 【宮城県】 連盟長　村井 嘉浩	**『日本ボーイスカウト宮城県連盟 創立70周年記念 県キャンポリー』** 創立70周年を記念し県内スカウトが一堂に会し、更には地域青少年にも参加を呼びかけ本運動への理解を更に深め、ボーイスカウトの使命である青少年育成活動を、野外を教場として共に楽しむ。	松島自然の家 8/9～12

分類番号	団体名【都道府県名】 代表者名	事業名等	実施場所 実施時期
34	特定非営利活動法人 古川学人 【宮城県】	**『大崎高校生ミライカイギ （吉野作造記念館デモクラシー塾）』** 「18歳選挙権」の実施を受け、高校生の主権者としての自覚・教養を育成することを目的に、地域社会の課題について学ぶ講座を実施するとともに、高校生の自主的な企画による社会教育・社会貢献の活動を行う。	吉野作造記念館
	理事長　佐藤 俊明		5月～9月 （4回）
35	NPO法人 みらいずworks 【新潟県】	**『中高生の地域での探究活動支援事業 「中高生みらい探究ラボSPiRAL ～食の魅力発掘アイデアコンテスト～」』** 中高生の地域での探究活動を推進することで、地域社会のつくり手を育むことを目的とする。探究テーマは、食文化の魅力発掘と発信とし、新潟の食材やストーリーを知り、それを活かしたメニューや発信プランを作り、発表する。	km-0 niigata lab（新潟市）
	代表理事　小見 まいこ		3/29
36	柏の葉サイエンス エデュケーションラボ 【千葉県】	**『マンデー・ライブラリー・ラボ with手作り科学館 Exedra』** 夏休み中の図書館休館日に、「科学」をテーマとした小学生向けのイベントを図書館で実施する。科学館と図書館の融合により、子どもたちの知的好奇心を引き出すとともに、交流機能や創造機能などの新しい図書館の可能性を参加者に体験してもらう。	①柏市立図書館 ②かしわインフォメーションセンター
	会長　羽村 太雅		①7/29 ②8/5、12、18、19、26
37	芝浦工業大学 地域連携・ 生涯学習センター 【東京都】	**『少年少女ロボットセミナーin仙台 2019』** 大学生の支援のもと、小中学生にロボットづくりを通してモノづくりの楽しさを実感させる。この体験を通して、子供たちが先々科学分野へ進むきっかけをつくることで、我が国の科学技術を担う人材育成に寄与する。	東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス
	センター長　小野 直樹		6/29～30
39	公益財団法人 札幌市芸術文化財団 【北海道】	**『札幌ジュニアジャズスクール開講20周年 記念ジュニアミュージックフェスティバル』** 本年度で20周年を迎える札幌ジュニアジャズスクールが市内の小学校4校を訪問し、音楽を通じた交流ワークショップと成果発表公演を行い、音楽文化の裾野を広げ、次世代の芸術文化の担い手の育成に寄与する。	①ワークショップ： 札幌市内4小学校 ②公演：札幌市教育文化会館
	代表理事副理事長 大友 裕之		①9月～1月 ②2/16

D. 文化及び芸術等の振興に対する助成

応募:37件　決定:21件

（敬称略）

分類番号	団体名	事業名等	実施場所 実施時期
3	公益財団法人 仙台ひと・まち交流財団 (宮城野区文化センター) 【宮城県】 理事長　伊藤 行政	**『宮城野区文化センター室内楽セレクション「Music from PaToNa」』** 全国的に珍しい地方都市における室内楽の本格的な演奏会シリーズを実施。演奏会だけではなく、オープンゼミナール、アンサンブルアカデミー等関連事業を展開することにより、音楽文化の普及及び次世代を担う人材の育成に努める。	宮城野区 文化センターパトナホール 4月～2月
5	N-ovalビル音楽サロン 【宮城県】 代表　野口正一	**『N-ovalビル音楽サロン monthly concert-Monday afternoon-』** クラシック音楽の啓蒙・情操教育活動を通して、音楽の世界の楽しさや素晴らしさと心のゆとりを感じてもらうため、N-ovalビルでオペラ・ピアノ等の演奏会を開催し、楽都仙台の活動に貢献したい。	N-ovalビル一階 オープンスペース 年8回実施
6	公益社団法人 東北障がい者 芸術支援機構 【宮城県】 代表理事　須佐 尚康	**『第5回Art to You！ 東北障がい者芸術全国公募展』** 本年度は作品募集の対象を東北から全国へと広げ、いろいろな場所で表現する人たちと、そして「鑑賞する」人たちとの交流を深め、互いの多様性を認め合える社会の実現を目指して仙台の地で開催する。	せんだいメディアテーク 10/17～20
7	ひがしまつしまサンフラワー 【宮城県】 代表　三浦 敦夫	**『復興10年　復興支援ふれあい大芸能祭』** 市民に芸能の力により元気になってもらいたい思いで活動をしている。震災で苦労した「心のケア」の一助として、地域の高齢者や一人住まいの方を優先して開催している。地元貢献のボランティア活動を目指す。	東松島市コミュニティセンター 3/29
8	一般社団法人 仙台オペラ協会 【宮城県】 会長　藤﨑 三郎助	**『2019仙台オペラ協会第44回公演「メリー・ウィドウ」』** オペレッタの名作「メリー・ウィドウ」を上演する。キャストやスタッフにできるだけ多く地元の人を起用し、華やかで明るく楽しいこの作品を上演することにより、オペラの普及と地域の音楽文化の振興に寄与する。	東京エレクトロンホール宮城 9/28～29
9	株式会社　寛松能 【宮城県】 代表　佐藤 寛泰	**『第10回　能への誘い』** 平成22年より開催している公演。演目の合間に解説を交え、初心者でも能楽を気軽に楽しむことを目的とする。また、仙台市内の小中学生を招待し、若いうちに本物の伝統文化を体感する機会を提供している。更に外国人留学生も招待し、その数の拡大を図る。	仙台市民会館小ホール 11/12
10	気仙地区芸術文化協会 連絡協議会 【岩手県】 会長　千田 尚順	**『気仙芸術祭第30回合唱フェスティバル』** 気仙地区の合唱団体の日頃の活動の成果を発表するとともに、多くの市町民が芸術に触れる機会とする。30周年として岩手県立不来方高校合唱部にも出演してもらい、地域の音楽活動の振興に寄与する。	住田町農林会館 7/21

分類番号	団体名	事業名等	実施場所 実施時期
11	仙台短篇映画祭実行委員会 【宮城県】 実行委員長　内藤 有希	**『ショートピース！仙台短篇映画祭2019』** 仙台で上映される機会の少ない国内外の短篇映画や自主制作作品を上映する映画祭。監督やゲストとの交流や地域の企業や団体と連携して、地域文化の振興を進める。震災後の仙台の映像文化や地域振興に寄与し復興への活力を提供したい。	せんだいメディアテーク 9/14～16
12	公益社団法人 宮城県芸術協会 【宮城県】 理事長　雫石 隆子	**『第56回宮城県芸術祭』** 宮城県、宮城県教育委員会、仙台市、仙台市教育委員会、宮城県文化振興財団、河北新報社、仙台市市民文化事業団と宮城県芸術協会の共催で、宮城県の芸術文化の振興発展に寄与することを目的とする。	せんだいメディアテーク他 9月～3月
13	佐取純子 モダンバレエスタジオ 【宮城県】 代表　佐取 純子	**『創作舞踊「心の伏流水」～拈華微笑～』** 東日本大震災後の社会を踏まえ、河北新報社が東北の風土や心性に迫り、新聞協会賞を受賞した連載企画「こころの伏流水北の祈り」から着想を得て、モダンバレエと演劇、クラシックの生演奏のコラボレーションで独創的な舞踊公演を目指す。	宮城野区文化センター 8/12
14	合唱団「萩」 【宮城県】 幹事　赤崎 宏雄	**『スウェーデン放送合唱団仙台公演』** 被災地合唱団として、音楽を通して国際親善に貢献してきた。日本・スウェーデン国交150周年記念演奏会にて共演したスウェーデン放送合唱団を仙台に招いて開催する。世界最高の歌声をお届けし、東北の合唱の発展に貢献する。	東北大学百周年記念会館/萩ホール(仙台市) 11/28
17	混声合唱団グラン 【宮城県】 代表　藤崎 晃	**『混声合唱団グラン2ndコンサート』** 混声合唱団と管弦楽団との共演で、有名な合唱組曲「土の歌」を中心とした単独演奏会を開催する。東日本大震災を想起させるこの曲を、復興への祈りを込めて選定。地域有数のシニア合唱団の挑戦であり、聴衆と他合唱団への啓発とする。	日立システムズホール仙台 (仙台市青年文化センター) 12/8
21	公益財団法人 仙台市市民文化事業団 【宮城県】 理事長　大越 裕光	**『縄文のまつり復元と創造プロジェクト「縄文人の記憶の宴」』** 縄文時代の「まつり」を考古学的な視点のみならず、演劇や音楽などの芸術的な視点を取り入れ、多様な価値観を有する市民とともに新たに創り上げる。このような芸術と考古学の融合は全国的にも珍しく、モデルケースとなることができる。	仙台市縄文の森広場 ①6月～10月 (月1～2回) ②10/19
22	公益財団法人 仙台フィルハーモニー 管弦楽団 【宮城県】 理事長　高橋 宏明	**『仙台フィルハーモニー管弦楽団特別演奏会「マイタウンコンサート」』** 事前アウトリーチとオーケストラ公演を組み合わせて、仙台フィルが質の高い本物のオーケストラ音楽の体験を提供する。オーケストラを身近に伝え、その素晴らしさを届け、地域の一層の聴衆育成と音楽文化の振興への確かな寄与を図る。	岩沼市内の小中学校・ 岩沼市民会館 5月・8月

分類番号	団体名	事業名等	実施場所 実施時期
23	バッハホール管弦楽団 (加美町市民オーケストラ) 【宮城県】	**『バッハホール管弦楽団 2020ニューイヤーコンサート』** 10～70代の町内外の演奏家が活動している。恵まれた環境を生かし、宮城県北部の音楽活動の拠点として演奏家の技術向上を目指すと共に、次世代の文化の担い手たる子供たちの音楽文化の普及と育成に寄与する。	加美町中新田バッハホール
	音楽監督　金澤 茂		1/19
24	大和町文化振興協会 【宮城県】	**『まほろばこども芸術劇場』** 毎年町内の幼稚園・保育園児を対象に、芸術鑑賞会を開催している。劇場で鑑賞体験をすることにより豊かな心を育み、情操教育の推進を図るのが目的である。	まほろばホール
	理事長　阿部 昭子		8/28
26	塩竈フォトフェスティバル 実行委員会2020 【宮城県】	**『塩竈フォトフェスティバル2020』** 塩竈市の写真家・平間至が中心となり、市内各所を会場とした多彩なイベントを通じて、写真の楽しさと塩竈の魅力を発見、発信することを目的とする、東北最大規模のフォトフェスティバルを開催する。	ふれあいエスプ塩竈、 亀井邸他
	実行委員長　平間 至		3/6～16
27	ミラノ伝統こけし展 実行委員会 【宮城県】	**『ミラノ伝統こけし展 「こけし−東北の伝統的な職人技」 及びカメイ美術館での記念報告展』** 伝統こけしの美術展をミラノで開催し、国内のみならず世界に向けて価値を広く伝え、認知度を高めることを主な目的とする。また次世代を担う若手工人を参加させ、こけし業の未来へと繋がる機会の創出を目指す。	①ミラノ ②カメイ美術館
	代表　櫻井 昭寛		①5/18～6/2 ②8/20～10/27
31	小森はるか＋瀬尾夏美 【岩手県】	**『二重のまち/交代地のうたを編む 上映会と展示』** 陸前高田の住民、4名のパフォーマー、小森＋瀬尾の3者協働によって2018年に制作された映像作品「二重のまち/交代地のうたを編む」の上映と展示を通じ、震災の当事者と非当事者という立場を超えた継承の可能性を、鑑賞者と共に考える場をつくる。	①上映会：陸前高田市内 個展：Cyg art gallery（盛岡市） ②上映・展示：アートラボあいち(名古屋市)、 上映イベント：はじまりの美術館(猪苗代町)
	代表　瀬尾 夏美		①9月・10/5～20 ②6/29・30、6/22
32	シネマ・デ・アエル プロジェクト 【岩手県】	**『シネマ・デ・アエル上映会』** 江戸時代から続く酒蔵を改装したシアターで多様な映画作品に出会える上映会を開催する。上映後に参加者から感想を聞くアフタートークを行う。一部の作品では、関連するゲストを招いたトークイベントも実施する。	シネマ・デ・アエル(宮古市)
	代表　有坂 民夫		4月～1月 (計7回)
37	塩竈市遊ホール協会 【宮城県】	**『ようこそ!古典芸能の世界へ ～若手歌舞伎役者による舞踏とトークの会』** 中村鷹之資は東日本大震災の年、11歳で父を亡くしている。20歳になった今、苦難を乗り越え、芸に励む姿を多くの人に届けたい。震災から8年が過ぎた今こそ、中村鷹之資の芸に励む姿が勇気とやすらぎを生むものと考える。	①公演：塩竈市遊ホール ②アウトリーチ：塩竈市内の小中学校2校
	理事長　佐藤 昭		①10/8 ②10/9